

めっかりもうさん！

種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課 (年3回発行)
西之表市西之表7590(TEL(0997)22-0053,22-0742/FAX22-1729)



農政普及課長
でぐち ひろし
出口 洋

種子島農業の更なる振興を図るため、関係
機関・団体と連携しながら、担い手の確保・
育成や産地づくりに取り組みます。
よろしくお願ひします。

技術普及係



いまいずみ ひろたか
今和泉 尋及

技術主幹兼技術普及係長
(技術普及総括、花き、スマート農業)

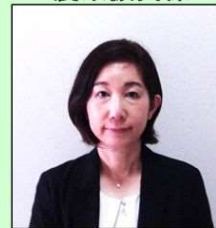
経営普及係



きさき けんや
木崎 賢哉

経営普及係長
(普及企画総括、果樹、新規就農)

農業振興係



ときむら かなえ
時村 金愛

技術主幹兼農業振興係長
(農業振興総括、農政企画推進、農林統計)



きよもと なぎさ
清本 なぎさ

技術専門員
(安納いも、農業気象)



はまだ あい
濱田 愛

農業技師
(畜産、青年、制度資金)



しげみず たけし
重水 剛

技術専門員
(作物、農業機械)



のま なおみ
野間 直美

技術専門員
(担い手、経営、食育)



おおしげ よしみち
大重 吉通

技術専門員
(きび、鳥獣害、植物防疫)



まえだ くみ
前田 久美

技術主査
(担い手、茶、さつまいも)



かく りゅうたろう
角 隆太郎

農業技師
(園芸、鳥獣害、病害虫)



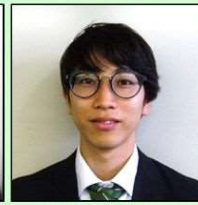
さかもと はるか
坂元 晴香

農業技師
(茶、経営者クラブ)



もうい あやこ
毛井 文子

主事
(農業委員会、農業金融)



ありた せいや
有田 聖矢

農業技師
(園芸、水稲、ブランド)



はしぐち ゆうすけ
橋口 雄介

畜産技師
(畜産、草地・飼料)

【 転 出 者 】

- ・大久保 明彦 (県農政部農政課)
- ・川野 実 (北薩地域振興局)
- ・園中 光範 (農開センター熊毛支場)
- ・尾辻 陽子 (県農政部農政課)
- ・鹿子木 聡 (農業開発総合センター)
- ・柴田 幸児 (始良・伊佐地域振興局)
- ・長山 佳樹 (始良・伊佐地域振興局)

サツマイモ基腐病対策に総力

サツマイモ基腐病対策は種子島のみでなく、県下全域で大きな課題となっています。県では早急な解決を目指し、令和7年産までの「健全苗及び健全ほ場の確保面積10,000ha」の目標、そして関係機関・団体の役割を明確化した「鹿児島県サツマイモ基腐病対策アクションプログラム」を策定しました（令和4年1月）。

熊毛支庁農林水産部農政普及課ではこれまでも対策に取り組んでいますが、このプログラムを踏まえて、今年1月からは「サツマイモ基腐病対策」を重点活動計画として位置づけ、苗床調査などの業務に全員体制で取り組んでいます。

また目標達成に向けて地元関係機関との役割分担も明確にし、R2年度に設置した「熊毛地区サツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム」と連携して各市町の健全農地確保に向けた推進地区の設定を支援するなど、活動を展開中です。



基腐病対策マニュアル説明会

●病害対策推進体制の強化

熊毛地区サツマイモ基腐病対策プロジェクトチームと連携し、市・町・農業公社・JA・種子島高校らと一丸となった推進体制の強化を図っています。また育苗施設の適正な生産工程管理の実践を支援し、無病で健全な種苗の供給を支援しています。



育苗ハウスでの異常株抜き取り作業

●健全農地確保対策や耕作条件改善推進

サツマイモ基腐病対策には健全な苗だけでなく、健全な農地の確保（サトウキビ農家との連携による輪作など）も必須です。

今年度は、市町ごとに設定された推進地区（農地交換や農地流動化などを重点的に推し進める地域）の活動を重点的に支援し、農地耕作条件改善事業等も活用して周囲への波及を促していきたいと考えています。

【パターン2】毎年、さとうきび廃耕後のほ場にさつまいもを作付け
(いも農家がさとうきび廃耕後のほ場を借りる)

農地所有者	年度	R3年	R4年	R5年	R6年
きび農家ほ場②	耕作者	きび農家	いも農家	きび農家	きび農家
	品目	きび3年目	いも	きび1年目	きび2年目
きび農家ほ場③	"	きび農家	きび農家	いも農家	きび農家
		きび2年目	きび3年目	いも	きび1年目
きび農家ほ場④	"	きび農家	きび農家	きび農家	いも農家
		きび1年目	きび2年目	きび3年目	いも

・さつまいも作付けは、毎年ほ場が変わる
・さつまいもの早掘りほ場では、さとうきび秋植えも可能

農地交換イメージ図

●基腐病対策の実践支援

取り組むべき対策技術を広く周知するため、地域ごとに講習会の実施を支援し、総合的な対策を施した展示ほ場も設置します。

また関係機関と連携し、全員体制で現地巡回し、管理作業の進捗状況の確認、適期作業の励行等を行います。

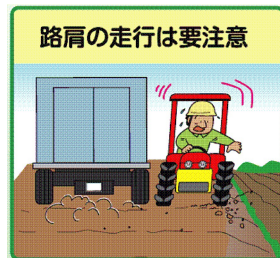
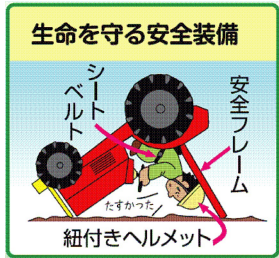


防除対策研修会

トラクタ操作中の転落・転倒に要注意！

忙しくても、細心の注意を払い、ゆとりをもって農作業を行いましょう。
今回、再確認してほしい点をまとめましたので、特に注意して下さい。

- ・安全フレームは、必ず規定の位置で使用し、運転中は必ず立てる
- ・シートベルトは、作業中及び道路走行中にも必ず着用する
- ・作業中及び道路走行中はひも付きのヘルメットを着帽する
- ・道路の路肩やほ場の畦畔部は崩落しやすいので、運転に注意する
- ・道路走行中は、左右のブレーキは必ず連結しておく(片ブレーキは圃場内のみ)



※イラスト: 県・県農業機械連絡協議会作成パンフレット(2020)より

作業に出かける際は、必ず家族等に行先と帰宅予定時間を告げておきましょう。
さらに、緊急時の連絡手段(携帯電話等)を確保しておくことも重要です。

子牛を下痢から守ろう！

子牛の下痢予防プログラム(例)

生まれたばかりの子牛は弱く、子牛がよく下痢をし「飼料を食べない」「感染症が治らず死んでしまった」といった悩みを抱えている方も多いのではないのでしょうか。子牛の下痢対策を行い、発育良好な子牛を生産し、所得向上を目指しましょう！

【状況に応じて対応】

・血便がひどい時

→獣医師に相談。

サルファ剤を3日間投与

・寄生虫の濃厚感染

→イベルメクチン製剤を離乳前に背中に塗る

右に記載したプログラムは一例です。**実施に当たっては、担当獣医師に相談してください。**

実施時期	プログラム内容	一言メモ
分娩 1ヶ月前	母牛にワクチンを接種しましょう 生後10日前後の下痢に有効です 接種するワクチン →牛下痢5種混合ワクチン※1, 牛大腸菌ワクチン※2等	※1 大腸菌, コロナウイルス等に有効 ※2:大腸菌症に有効
分娩 2週間前	出産に備えて… ①母牛に駆虫剤を投与し, 母体を清潔に保ちましょう ・イベルメクチン製剤 腸内の線虫やダニ, サシバ等に有効です ②清潔な分娩室を準備しましょう ・糞や敷料を全て外に出し, 水洗してから消毒 ・母牛に駆虫剤を投与し, 2~3日後に消毒した分娩室に母牛を移動させるとより効果的です。	駆虫剤は概ね1ヶ月前でも有効です コクシジウム対策には, 熱湯による消毒も効果的です
お産	お産に立ち会って, 子牛の処置をしっかりと!	
お産 直後	生まれたばかりの子牛の体内に菌が入らないよう対策をしましょう ①「へそ」と「母牛の乳首」を必ず消毒 ・へそにイソジン液等で噴霧消毒。 ・子牛が初乳を飲む前に, 母牛の乳首の洗浄・消毒を徹底 ②子牛が初乳を飲んでいることを必ず確認しましょう ・初乳は生まれてから6時間以内に飲ませる ・初乳から免疫抗体を獲得, 子牛が必要とするほぼ完全な栄養を含みます →6時間を過ぎると吸収率がダウン! 時間との勝負 ・飲まない場合は初乳製剤を飲ませる	へその消毒は, 2~3日続けるとより効果的です。 初乳製剤は60℃以上で解凍すると, タンパク質が壊れてしまい, せっかくの栄養・免疫が台無しになるため注意が必要です。
生後14日 前後	子牛に駆虫剤を投与しましょう ・イベルメクチン製剤: 背中に塗る ・トルトラズリル製剤: 飲ませる	

【茶】摘採（整枝）は7月下旬～8月10日に！

翌年一番茶の収量品質向上のため、7月下旬から8月10日までの、適期における摘採（整枝）を行いましょ。

～逆算で更新時期・整枝時期等を判断・計画しましょ～

秋整枝時期（10月末～11月上旬）



- (1) 平均気温が20℃を下回る頃（西之表10/26，中種子10/14，上中10/19※平年値）
- (2) 秋整枝時期が遅れ，芽の充実する期間が短くなると，一番茶の葉数が減る。
⇒一番茶の減収につながる。

最終摘採時期（8月10日頃まで）

秋芽が十分硬化できる時期（期間）を確保

8月19日に摘採（整枝）した・しない
‘やぶきた’試験事例（西之表市） [3月28日の様子]



三番茶摘採(7月12日)

四番茶摘採(8月19日)

四番茶を摘まない

秋整枝：10月23日

秋整枝 189kg/10a

秋整枝 327kg(98kg)/10a

翌年一番茶 358kg/10a

翌年一番茶 488kg/10a

(1) 8月中旬以降に摘採（整枝）を行うと，生育期間等の不足により樹勢が低下し，秋番茶・翌年一番茶が減収しやすくなる。

(2) 潮風害（台風）や網もち病対策面で，遅い時期の摘採（整枝）より有利になる。

←四番茶の，不摘採うねと摘採うねでは，不摘採うねの方が秋番茶と翌年一番茶の収量が優れました。（図左）

深刈り時期

（目安）更新から萌芽まで約25日，萌芽から開葉し硬化まで25日～30日